

おおまち

ボランティアニュース

発行 大町市社会福祉協議会内
大町市ボランティアセンター
長野県大町市大町 1129
(東町 総合福祉センター内)
TEL (0261) 22-1501
FAX (0261) 22-7071
URL <http://www.omachishakyo.org/>

お知らせ

市総合福祉センターで おしるこ 無料振る舞い

市総合福祉センターの公衆浴場 新年の初
営業日に併せて、「おしるこの無料振る舞い」
を行います。

新年初営業日は、1月3日(木)

午後1時～5時まで

おしるこ無料振る舞いは、午後1時～
先着100名様です。

お早めにお出掛けください。

※3日は、公衆浴場の営業時間が変わって
います。お間違えないように!!

4日(金)より通常営業になります。

営業時間は、午前10時～午後9時

定休日は、月曜日です。

入浴料は、

一般 400円

65歳以上、小中学生、障がい者 200円

保護者同伴時の小学生は、無料です。

「寄贈」車いす

10月16日(火) 長野県社協で、一般社団法人
生命保険協会長野県協会より、介護用車いす
5台の寄贈を受けました。この車いすは、社
協デイサービスセンターや障がい福祉事業所
で使用します。



寄贈された車いす

福祉啓発標語 募集期間延長

前号で募集しました「福祉啓発標語」の募集期間を延長いたします。
福祉に関することを標語にして、お
送りください。

これからの地域福祉を考える機会
とするために、「大町市社会福祉大
会」を開催します。テーマは「想像
力と創造力」。平成最後の今年も日
本各地で豪雨災害や地震がおき、災
害が忘れる前にやってきている状況
です。もし自分が被災者になったら
どうしたらよいかを「想像」し、そ
のために必要な物や活動を個人や地
域で「創造」していくきっかけづく
りとなることを目的に開催します。
どなたでも参加いただけます。



昨年度社会福祉大会

開催

大町市社会福祉大会

お互いさまのまちづくり



日時	平成31年2月9日(土)
	午後1時30分～3時30分
受付	12時30分～
会場	サン・アルプス大町 2階大会議室
内容	表彰 ・社会福祉功労者表彰 ・多額寄付者感謝状 ・福祉啓発標語入選者表彰
講演	「災害情報と災害報道」 講師 山崎 登さん
参加費	無料
申し込み・問い合わせ	大町市社協
TEL	有線 22-1501
FAX	22-7071

締め切りは、
平成31年1月16日(水)です。
応募いただいた方に、参加賞を差し
上げます。

どうぞふるってご応募ください。

応募先

大町市社協

〒398-0002 大町市大町1129

講師紹介
山崎 登さん
国士館大学教授 元NHK解説主幹
大町市出身。長野を含む各地でア
ナウンサーを歴任後、報道局社会
部や災害担当記者となり、地域防
災のあり方や、大規模災害の現場
を数多く取材。平成29年より国士
館大学の教授に就任された。

やってみませんか、有償ボランティア 雪かき支援員 大募集

雪かき支援員は、高齢等でご自分で雪かきをするのが困難なお宅の雪かきをしていただく方で、市で行っている事業です。
雪かき支援員は、有償のボランティアです。

対象の方の雪かきを行った場合、時間等に応じた報酬があります。

報酬は、30分につき500円

除雪機を使用した場合は、30分につき500円が加算されます。

現在、雪かき支援員としてご協力いただける方を募集中。

やっていただける方、大田市社協までご連絡を。
問い合わせ先

大田市社協 TEL 22-1501

88ボランティア 温かさプレゼント

88ボランティアの皆さんは、市民の方々から頂いた不要になった毛糸でモーターを編み、80枚つなぎ合わせてひざ掛けにして、市内の福祉施設にプレゼントしています。今回は、10月31日(水)午後、会員3人で大新田町にある特別養護老人ホームリーベおおまちを訪れ入所されている方に、ひざ掛けモーター50枚を手渡しました。受け取った利用者さんは、さっそくひざにのせて、「温かいね。ずっと使っていていいの。ありがとう」と繰り返しお礼をいっておられました。会員は、「あんなに喜んでもらって、私たちもうれしい。また頑張って作りたい」と意気込んでいました。

不要になった毛糸は、社協で随時受け付けています。

日時 平成31年3月8日(金)
午後1時30分～3時30分
会場 市総合福祉センター
2階大会議室

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けるため、地域の担い手となって活動しているボランティアの方々の研修会を開催します。コミュニケーションをとるきっかけとなり、グループ内や介護予防を兼ねた地域交流会等での活用を目的に行います。ボランティア活動に関心のある方、ご参加ください。

楽しく学ぶ ボランティア リーダー研修会

内容
・レクリエーション講習
・身近な物でレク用品づくり
講師
種山正子さん

日本レクリエーション協会
公認インストラクター
参加費 無料



カレンダーを使ってゲーム作り

報告

大北ブロックボランティア 地域活動フォーラム

10月19日(金) 白馬村多目的集会施設で、大北地域で活動しているボランティア(池田工業高校生徒も参加)90人が参加して開催されました。今回のテーマは、居場所づくりを考えよう。多世代交流で暮らしやすい地域を目指して。前半は、各市町村で居場所づくりに取り組んでいる団体、大北ブロックボランティア

持ち物等
飲み物 筆記具
動きやすい服装
申し込み・問い合わせ
大田市社協へ
2月28日(木)までに
TEL 有線 22-1501
Fax 22-1707

体、大田市は大新田町小地域福祉センター、トワークうだま(高齢者)、池田町は家庭教育学級ポレポレ(親子)、松川村は板取ふれあい会(高齢者)、小谷村小谷ちびっ子(子育て中の親子)、白馬村はこどもカフェ(子ども食堂)の活動を発表していただきました。後半は5グループに分かれて、認知症・ひとり暮らし・障がい者・子育て世代・高齢者世帯の事例について、「心配な事」「私たちにできること」「望ましい生活」について意見を話し合いました。参加者からは、「話題が身近に感じられた」「地元でない活動や団体の存在や取り組みを知ることができた」「高齢者だけでなく、子どもや若者の参加できる居場所についての発表があった参考になった」等の感想がありました。



「小谷ちびっ子」の発表



高校生も交えて話し合い

義援金継続募集中

「東日本大震災」「熊本地震災害」「北海道胆振東部地震」の災害義援金を、

平成31年3月31日まで受け付けています。市総合福祉センターに募金箱を設置しておりますので、引き続きご協力をお願いします。